日産サプライチェーン企業、 福岡県は全国で 10 番目

福岡県のサプライチェーン企業は 522 社で全国では 10 番目の多さ

福岡県・日産自動車のサプライチェーン実態調査

(2025 年 5 月)

本件照会先

秋山進 (調査担当)
帝国データバンク
福岡支店 情報部
092-738-7779 (直通)
tdb.fukuoka@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/06/18

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

日産自動車のサプライチェーンは福岡県で 522 社となり、全国で 10 番目に多かった。売り上げが判明した企業のうち 7 割超が 10 億円未満。サプライチェーンの売上動向をみると、直近決算における増収企業の割合は前期から 8.4pt 低下する一方、減収企業の割合は 3.1pt 上昇した。今後、日産自動車がリストラと競争力強化を図っていくなかで、サプライヤーの優勝劣敗が進む可能性があり、その動向が注目される。

帝国データバンクは、保有する「商流圏～売上高依存度推計データ※1」をもとに、日産自動車に対して部品などのモノやサービスを提供する周辺産業(商流圏)を「サプライチェーン企業※2」と定義し、調査・分析を行った

[※1] 商流圏データについて:帝国データバンクが特許を取得した「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル(NIHACHI)」を用いて、任意の頂点企業における商流上(サプライチェーン)の傘下企業や取引企業において、各社の売上高が頂点企業にどの程度依存しているかを算出(特許取得済)したデータ。頂点企業の直接取引先(一次取引先、Tier1)だけではなく、頂点企業と直接取引がない Tier2(二次取引先)以降の間接取引でも売上高依存度を把握でき、頂点企業との取引額を推計できる点が特徴。

[※2] サプライチェーン(SC)企業の定義について:上記「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル」を用いて、任意の頂点企業に対して売上の 1%以上を依存している企業。Tier3 以降は売上高 500 億円未満の企業を分析対象とした。

日産自動車のサプライチェーン企業総数は1万9016社、 福岡県内企業では522社

福岡県の日産自動車のサプライチェーン企業の総数は、522社存在した。取引階層別にみると、日産自動車と直接取引を行う「Tier1」は28社、「Tier2」は319社、「Tier3以降」は175社となった。

日産自動車のサプライチェーン企業の総数は、1万9016社。取引階層(Tier)別にみると、「Tier1」が1816社あり、「Tier2」は1万2120社、「Tier3以降」は5080社となった。

サプライチェーン企業数(福岡県)

	サプライチェーン 企業総数	Tier1	Tier2	Tier3以降
日産自動車	522	28	319	175

サプライチェーン企業数(全国)

	サプライチェーン 企業総数	Tier1	Tier2	Tier3以降
日産自動車	19,016	1,816	12,120	5,080

売上規模別：売上「10億円未満」の企業が7割超、 福岡県内企業でも同水準

サプライチェーン全体の企業のうち売上が判明した企業を規模別にみると、福岡県では、Tier1が「1億～10億円未満」(11社、構成比39.3%)で最も多く、「10億～100億円未満」(10社、同35.7%)が続いた。Tier2、Tier3以降では「1億～10億円未満」が最も多く、それぞれ過半数を占めた。Tier3以降では「1億円未満」の小規模企業も約3割を占めている。「10億円未満」の企業は計401社、構成比76.8%を占めており、全国と同水準で中小企業が支えていることがわかった。

全国では、Tier1では「10億～100億円未満」(581社、構成比33.3%)が最も多く、「1億～10億円未満」(553社、同31.7%)が僅差で続いた。Tier2、Tier3以降では「1億～10億円未満」が最も多く、それぞれ過半数を占めた。Tier3以降では「1億円未満」の小規模企業も3割を占めている。「10億円未満」の企業は計1万3442社、構成比73.2%を占めた。

サプライチェーン売上規模別・取引階層別企業数(福岡県)

売上規模	サプライチェーン企業総数		Tier1		Tier2		Tier3以降	
	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)
1億円未満	120	23.0%	3	10.7%	65	20.4%	52	29.7%
1億円以上10億円未満	281	53.8%	11	39.3%	169	53.0%	101	57.7%
10億円以上100億円未満	99	19.0%	10	35.7%	68	21.3%	21	12.0%
100億円以上500億円未満	19	3.6%	3	10.7%	15	4.7%	1	0.6%
500億円以上1000億円未満	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
1000億円以上	2	0.4%	1	3.6%	1	0.3%	0	0.0%
総計	522	100.0%	28	100.0%	319	100.0%	175	100.0%

※構成比(%)は、各取引階層(Tier)全体に占める割合

※集計対象は最新の売上が判明した企業

サプライチェーン売上規模別・取引階層別企業数(全国)

売上規模	サプライチェーン企業総数		Tier1		Tier2		Tier3以降	
	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)	社数	構成比(%)
1億円未満	3,852	21.0%	159	9.1%	2,213	18.9%	1,480	30.2%
1億円以上10億円未満	9,590	52.2%	553	31.7%	6,289	53.7%	2,748	56.0%
10億円以上100億円未満	3,957	21.6%	581	33.3%	2,746	23.5%	630	12.8%
100億円以上500億円未満	697	3.8%	273	15.6%	376	3.2%	48	1.0%
500億円以上1000億円未満	138	0.8%	77	4.4%	61	0.5%	0	0.0%
1000億円以上	123	0.7%	102	5.8%	21	0.2%	0	0.0%
総計	18,357	100.0%	1,745	100.0%	11,706	100.0%	4,906	100.0%

※構成比(%)は、各取引階層(Tier)全体に占める割合

※集計対象は業績(売上高)が判明している企業

売上動向:増収企業の割合は前期から 8.4pt 低下、 福岡県内企業でも同pt低下

サプライチェーン企業の売上動向をみると、福岡県では直近決算(※)における「増収」企業の割合は45.2%、「減収」企業の割合は29.7%であった。1期前となる前期は「増収」が53.6%、「減収」は26.6%であったことから、増収企業の割合は8.4pt低下。一方、減収企業の割合は3.1pt上昇している。

また、全国のサプライチェーンについて同様にみても、前期から直近決算にかけて増収企業の割合は8.4pt低下した一方、減収企業の割合は3.7pt上昇する結果となっている。

※2024年1月以降の業績(売上高)が判明している企業

調査対象企業数は、全国が1万7645社、福岡県が478社

サプライチェーン企業の売上動向(福岡県)

前期

直近決算

サプライチェーン企業の売上動向(全国)

前期

直近決算

都道府県別：福岡県は全国で 10 番目の多さ

売上高が判明した企業を都道府県別にみると、「東京都」が3160社(構成比 17.2%)でトップ、「愛知県」が2141社(同11.7%)、「神奈川県」が2030社(同 11.1%)で続いた。「福岡県」は522社(同 2.8%)で10位となった。

都道府県別サプライチェーン数(上位順)

順位	都道府県	社数						従業員数			
		Tier1	構成比(%)	Tier2	構成比(%)	Tier3以降	構成比(%)	合計	構成比(%)		
1	東京都	745	42.7%	2,010	17.2%	405	8.3%	3,160	17.2%	601,625	37.8%
2	愛知県	115	6.6%	1,392	11.9%	634	12.9%	2,141	11.7%	219,826	13.8%
3	神奈川県	353	20.2%	1,337	11.4%	340	6.9%	2,030	11.1%	153,390	9.6%
4	静岡県	51	2.9%	907	7.7%	474	9.7%	1,432	7.8%	68,506	4.3%
5	大阪府	105	6.0%	792	6.8%	306	6.2%	1,203	6.6%	85,973	5.4%
6	埼玉県	56	3.2%	688	5.9%	295	6.0%	1,039	5.7%	44,826	2.8%
7	群馬県	30	1.7%	476	4.1%	208	4.2%	714	3.9%	28,971	1.8%
8	広島県	25	1.4%	326	2.8%	182	3.7%	533	2.9%	34,858	2.2%
9	栃木県	46	2.6%	330	2.8%	146	3.0%	522	2.8%	20,111	1.3%
10	福岡県	28	1.6%	319	2.7%	175	3.6%	522	2.8%	28,388	1.8%

※従業員数は各企業の本社所在地で集計している

※構成比(%)は各取引階層(Tier)全体に占める割合で、集計対象は業績(売上高)が判明している企業

都道府県別サプライチェーン数(全国)

地域	都道府県	社数				従業員数	
		Tier1	Tier2	Tier3以降	合計		
北海道	北海道	7	72	30	109	6,411	
東北	青森県	0	11	9	20	912	
	岩手県	0	30	24	54	3,843	
	宮城県	5	89	52	146	8,911	
	秋田県	1	19	13	33	1,577	
	山形県	3	58	71	132	5,197	
	福島県	12	161	84	257	14,363	
	関東	茨城県	19	304	124	447	23,664
栃木県		46	330	146	522	20,111	
群馬県		30	476	208	714	28,971	
埼玉県		56	688	295	1,039	44,826	
千葉県		17	244	118	379	10,455	
東京都		745	2,010	405	3,160	601,625	
神奈川県		353	1,337	340	2,030	153,390	
北陸	新潟県	9	127	73	209	13,292	
	富山県	5	68	36	109	9,799	
	石川県	6	51	18	75	4,140	
	福井県	1	30	12	43	5,735	
中部	山梨県	3	87	38	128	8,565	
	長野県	5	232	126	363	14,470	
	岐阜県	5	209	116	330	16,129	
	静岡県	51	907	474	1,432	68,506	
	愛知県	115	1,392	634	2,141	219,826	
	三重県	4	194	159	357	26,117	
	近畿	滋賀県	9	84	50	143	7,568
		京都府	17	140	58	215	14,672
		大阪府	105	792	306	1,203	85,973
兵庫県		28	246	135	409	41,871	
奈良県		4	51	29	84	2,151	
和歌山県		1	19	10	30	1,155	
中国		鳥取県	0	9	6	15	1,549
		島根県	0	21	11	32	1,496
		岡山県	11	219	109	339	20,830
		広島県	25	326	182	533	34,858
	山口県	3	104	32	139	5,546	
四国	徳島県	1	23	20	44	12,634	
	香川県	1	23	6	30	3,109	
	愛媛県	1	25	12	38	846	
九州	高知県	2	8	7	17	323	
	福岡県	28	319	175	522	28,388	
	佐賀県	4	23	22	49	2,785	
	長崎県	2	13	7	22	1,312	
	熊本県	1	34	25	60	4,139	
	大分県	1	69	73	143	7,401	
	宮崎県	0	14	6	20	1,104	
	鹿児島県	3	10	13	26	1,183	
	沖縄県	0	8	7	15	598	
	合計	1,745	11,706	4,906	18,357	1,592,326	

※従業員数は各企業の本社所在地で集計している
※集計対象は業績(売上高)が判明している企業

業種別：福岡県では Tier1 で「金型・同部品等製造」などがトップ

売上高が判明した企業を業種別にみると、福岡県では、Tier1 では「金型・同部品等製造」など 3 業種が 2 社（構成比 7.1%）で最も多い。Tier2 では、「一般貨物自動車運送業」が 25 社（構成比 7.8%）でトップ。Tier3 以降でも、「一般貨物自動車運送業」が 35 社（構成比 20.0%）でトップとなった。

全国では、Tier1 で「受託開発ソフトウェア業」が 91 社（構成比 5.2%）で最も多い。Tier2 でも、「受託開発ソフトウェア業」が 534 社（構成比 4.6%）でトップ。Tier3 以降では、「一般貨物自動車運送業」が 473 社（構成比 9.6%）でトップとなった。

あ チェーン取引階層別業種別上位順（福岡県）

Tier1

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	金型・同部品等製造	2	7.1%
1	他の一般機械器具卸	2	7.1%
1	段ボール箱製造	2	7.1%
4	電力制御装置等製造	1	3.6%
4	建設用金属製品製造などその他	1	3.6%

2/3

Tier2

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	一般貨物自動車運送	25	7.8%
2	自動車部分品製造	19	6.0%
3	労働者派遣業	13	4.1%
4	電気配線工事業	10	3.1%
5	他の事業サービス	10	3.1%

3/3

Tier3以降

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	一般貨物自動車運送	35	20.0%
2	ソフト受託開発	8	4.6%
3	機械器具設置工事業	7	4.0%
4	土木工事業	7	4.0%
5	金属プレス製品製造	6	3.4%

※集計対象は最新の売上高が判明した企業

チェーン取引階層別業種別上位順（全国）

Tier1

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	受託開発ソフトウェア業	91	5.2%
2	自動車部分品・付属品製造業	69	4.0%
3	その他の事業サービス業	68	3.9%
4	精密機械器具卸売業	52	3.0%
5	電気機械器具卸売業	50	2.9%

4/5

17/15

Tier2

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	受託開発ソフトウェア業	534	4.6%
2	自動車部分品・付属品製造業	467	4.0%
3	一般貨物自動車運送業	431	3.7%
4	金型・同部分品・付属品製造業	375	3.2%
5	金属プレス製品製造業	327	2.8%

6/5

33/33

Tier3以降

順位	業種細分類	社数	構成比(%)
1	一般貨物自動車運送業	473	9.6%
2	金型・同部分品・付属品製造業	227	4.6%
3	金属プレス製品製造業	203	4.1%
4	自動車部分品・付属品製造業	175	3.6%
5	工業用プラスチック製品製造業	154	3.1%

※集計対象は最新の売上高が判明した企業

サプライチェーンの優勝劣敗が進む可能性も

本調査では日産自動車のサプライチェーン企業は「東京都」「愛知県」「神奈川県」が続いた。「福岡県」は日産自動車の子会社工場が立地していることもあり、全国で10番目に多くなった。

日産自動車は5月13日に2024年度の決算を発表、減損損失およびリストラ費用によって約6700億円の当期純損失を計上することとなった。同日発表した経営再建計画「Re:Nissan」において、2027年度までに生産工場を17から10の工場に統合するほか、計2万人の人員削減を実施していく一方、市場戦略と商品戦略の再構築やパートナーシップ強化に取り組んでいくことを明らかにした。これまで以上に踏み込んだリストラ実施、また競争力強化を図っていく過程で、サプライヤーもその影響を受け、優勝劣敗が進むことも想定される。技術開発を巡って競争が激化していることに加え、トランプ関税によって先行き不透明感も増しており、自動車関連産業の動向はこれまで以上に注目されている。